

平成 1 3 年度事業報告書

平成 1 3 年度収支決算書

自 平成 1 3 年 4 月 1 日

至 平成 1 4 年 3 月 3 1 日

特定非営利活動法人 ロボカップ日本委員会

．平成 1 3 年度事業報告書

平成 1 3 年度については、関係者の協力により、本法人の事業目的を達成するために、ジャパンオープンの開催や各種の受託事業を実施した。

また、ロボカップ活動の普及を図るため、Webサイトの運営等の広報活動や会員の募集等の基盤整備を図った。

1．特定非営利活動に係る事業

(1) 一般会計事業

I R O S への参加

1 0 月 2 9 日～ 1 1 月 3 日に米国ハワイ州マウイ島で開催された I R O S (I E E E / R S J International Conference on Intelligent Robots and Systems) において、ビデオ、ポスター、パンフレット配布によりロボカップレスキューロボットリーグの展示と参加勧誘を行った。

秋季キャンプの開催

1 1 月 1 7 日～ 1 8 日に電気通信大学で秋季キャンプを開催し、2 0 0 1 年世界大会シミュレーションリーグ優勝チーム Tsinghuaeolus (中国・清華大学) のリモート参加を含め、2 0 チームの参加を得た。また、練習試合の見学者、講習会の聴講者を含め 7 0 名ほどが集まった。

春季キャンプの開催

3 月 2 3 日～ 2 4 日に日本科学未来館で、ロボカップ春季競技会の名称で開催し、3 2 6 名の参加者と 5 1 8 5 名の観衆を集めるとともに、国内ロボカップ関連研究者の研究成果を発表するワークショップを開催した。

ロボチャレンジフォーラムの開催

中津川こども科学館 (8 月 2 0 日～ 2 1 日)、瑞浪サイエンスワールド (9 月 8 日～ 9 日)、浜松科学館 (9 月 2 2 日～ 2 3 日)、岐阜市科学館 (1 0 月 1 3 日～ 1 4 日)、名古屋市科学館 (1 1 月 3 日～ 4 日、1 1 月 2 5 日)、杉並区立科学教育センター (3 月 2 3 日～ 2 4 日) 及び新潟県立自然科学館 (1 0 月 7 日～ 8 日、3 月 3 0 日～ 3 1 日) で、チャレンジロボカップジュニアの大会を開催した。

ロボカップ・レスキューの調査研究

平成12年度に開発したシミュレータを利用して、ロボカップレスキューシミュレーションリーグを開始した。

世界大会、ロボフェスタ関西、春季キャンプにおけるロボカップレスキューシミュレーション競技及び秋季キャンプにおける講習会を実施した。

また、ロボカップレスキューロボトリグを開始し、世界大会において競技会をAAAIとの共催で実施した。

ヒューマノイド・チャレンジの調査研究

春季キャンプにおいて、富士通オートメーションのヒューマノイドロボットプラットフォームHOAP-1による蹴球動作の実例を展示した。

また、ロボデックス2002にて、ホンダのASIMO、ソニーのSDR-4X、経済産業省のHRP等のヒューマノイドロボットの技術動向調査を実施した。

日韓交流祭協力事業

11月13日～18日に大韓民国釜山広域市の釜山展示・コンベンションセンター（BEXCO）にて、日韓交流祭「Japan Festival in Korea」が日本貿易振興会（JETRO）の主催で開催された。

この日韓交流際において、ロボカップの紹介、中型ロボトリグと4足ロボトリグのデモンストレーション試合を行った。

また、福岡市の協力を得て、ロボカップジュニアの製作教室、プログラミング教室及びサッカー大会を行った。

Webサイトの運営

本法人の活動を紹介するホームページを引き続き運営し、ロボカップ活動の普及啓発を図った。

パンフレットの作成

本法人の活動を紹介するパンフレットについては、残念ながら、作成に至らなかった。

(2) 競技会特別会計事業

ジャパンオープンの開催

平成13年4月28日～30日に福岡工業大学において、日本経済新聞社、(社)日本ロボット学会、(社)人工知能学会と共同でジャパンオープンを開催し、小型ロボットリーグ、中型ロボットリーグ、シミュレーションリーグ、四脚ロボットリーグ及びレスキューシミュレーションリーグの競技会を行うとともに、その模様をインターネットで中継した。

また、福岡市の協力を得て、ロボカップジュニアの製作教室、プログラミング教室及びサッカー大会を行うとともに、福岡市庁舎で行われる「天神コリアンタウン」会場にロボカップ紹介ブースを設置した。

さらに、同時開催する(社)人工知能学会SIG-Challenge研究会において、ロボカップに関連する講演を行った。

2. 収益事業

(1) ビデオ販売

ジャパンオープン2001の模様を写したビデオを九州大学、東北大学、慶応大学に販売した。

(2) 放送権の販売

ジャパンオープン2001の放送権を電通九州を通じて、九州地域の民放テレビ局に販売した。

(3) 書籍の原稿執筆

共立出版が出版した「ロボカップシミュレーション」の原稿を執筆した。

3. 庶務事項

(1) 平成13年度第1回理事会

日 時 : 平成13年4月28日(土曜日) 16:30～17:15

場 所 : 〒811-0295 福岡市東区和白東3-30-1

福岡工業大学 カフェテリアOASIS 小ルーム

出席者 : 理事11名うち表決委任状を提出した者5名

監事1名うち表決委任状を提出した者1名

審議事項

議長の選出

平成12年度事業報告及び収支決算

平成13年度事業計画及び収支予算

2003年世界大会の開催地の選定

議事録署名人の選任

その他

(2) 平成13年度通常総会

日時：平成13年4月28日(土曜日) 17:15～18:00

場所：〒811-0295 福岡市東区和白東3-30-1

福岡工業大学 カフェテリアOASIS 小ルーム

出席者：27名うち表決委任状を提出した者11名

(欠席者9名)

審議事項

議長の選出

平成12年度事業報告及び収支決算

平成13年度事業計画及び収支予算

役員の改選

議事録署名人の選任

その他

(3) 平成13年度第2回理事会

日時：平成13年9月12日(水) 16:00～17:30

場所：〒150-0001

東京都渋谷区神宮前6丁目31番地15号 マンション316A

出席者：理事10名うち表決委任状を提出した者2名

監事0名うち表決委任状を提出した者0名

審議事項

議長の選出

2003年ジャパンオープンの開催地の決定

平成13年度のイベント事業の実施について

平成13年度予算の執行状況の報告

議事録署名人の選任

その他

(4) 平成13年度第3回理事会

日 時 : 平成14年3月22日(水) 17:00~18:00

場 所 : 〒135-0064 東京都江東区青梅2丁目41番地
日本科学未来館 7F 会議室

出席者 : 理事9名うち表決委任状を提出した者1名

監事0名うち表決委任状を提出した者0名

審議事項

議長の選出

平成13年度予算の執行状況の報告

平成14年度事業計画及び収支予算

2004年ジャパンオープンの開催地の選定方法

2005年世界大会の候補地の選定方法

議事録署名人の選任

その他

(5) 平成13年度末の会員数

正 会 員 : 39名(敬称略、平成12年度末は35名)

秋田純一、浅田稔、浅間一、五十嵐治一、石川恭輔、石黒周、
石丸典生、今津陽子、大橋健、大橋正昭、奥乃博、門脇眞示、
北野宏明、小林浩、佐々木元也、嶋田晋、神成淳司、鈴木昭二、
鈴木秀智、高橋友一、竹内郁雄、田所諭、津坂富浩、鳥居央、
内藤理、中川友紀子、中村恭之、西晴樹、野田五十樹、野村泰朗、
橋爪誠、ホヤママサキ、前田陽一郎、升谷保博、松原仁、村上哲、森康夫、
盛田明彦、矢澤洋一

研究会員 : 0名(平成12年度末は0名)

学生会員 : 3名(平成12年度末は2名)

桐山星河、タヤマトモキ、濱田瑞樹

平成13年度収支決算書

1. 特定非営利活動に係る事業会計 (平成13年4月1日から平成14年3月31日まで)

特定非営利活動法人人口ボカップ日本委員会
(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
・ 収入の部			
1. 会費・入会金収入	473,000	99,250	373,750
正会員入会金	60,000	6,000	54,000
正会員年会費	153,000	92,250	60,750
学生会員入会金	20,000	1,000	19,000
研究会員年会費	240,000	0	240,000
2. 事業収入	200,000	100,000	100,000
キャンプ参加料	100,000	0	100,000
自治体協賛金	0	0	0
団体協賛金	100,000	100,000	0
3. 法人税法施行令第5条対象(P)	0	3,150,018	3,150,018
イベント協力料	0	2,099,580	2,099,580
収益事業会計からの繰入金収入	0	1,050,438	1,050,438
4. 雑収入	0	221,513	221,513
普通預金利息収入	0	433	433
寄付金等	0	90,000	90,000
旅費交通費戻入金収入	0	131,080	131,080
当期収入合計(A)	673,000	3,570,781	2,897,781
前期繰越収支差額	869,708	869,708	0
収入合計(B)	1,542,708	4,440,489	2,897,781

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
・支出の部			
1．一般会計事業費	642,000	143,236	498,764
学術会議開催事業費	50,000	80,761	30,761
教育セミナー開催事業費	200,000	0	200,000
調査研究事業費	50,000	0	50,000
普及・啓発事業費	342,000	62,475	279,525
2．競技会事業費	300,000	100,000	200,000
表彰経費	100,000	100,000	0
世界大会参加支援費	200,000	0	200,000
3．法人税法施行令第5条対象(Q)	0	1,500,000	1,500,000
専門家イベント派遣費	0	1,500,000	1,500,000
4．管理費	479,000	287,328	191,672
会 議 費	10,000	0	10,000
通 信 費	40,000	21,817	18,183
会員証発行費	14,000	9,607	4,393
旅 費	50,000	0	50,000
消 耗 品	50,000	11,234	38,766
事務委託費	240,000	240,000	0
事務指導費	60,000	0	60,000
支払手数料	5,000	4,670	330
雑 費	10,000	0	10,000
うち			
法人税法施行令第5条対象			
事業への配賦額(R)	0	253,471	253,471
5．公租公課（予定）	70,000	500,000	430,000
法人税 (P - Q - R) × 22%=(S)	0	307,100	307,100
法人都民税(均等割)	70,000	70,000	0
法人都民税(法人税割) (S) × 17.3%	0	53,100	53,100
法人事業税 (P - Q - R) × 5%	0	69,800	69,800
6．予備費	51,708	0	51,708
当期支出合計(C)	1,542,708	2,530,564	987,856
当期収支差額(A) - (C)	869,708	1,040,217	1,909,925
次期繰越収支差額 (B) - (C)	0	1,909,925	1,909,925

(1) 一般会計

- - 特定非営利活動に係る事業会計のうち - -

(平成13年4月1日から平成14年3月31日まで)

特定非営利活動法人ロボカップ日本委員会

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
. 収入の部			
1 . 会費・入会金収入	473,000	99,250	373,750
正会員入会金	60,000	6,000	54,000
正会員年会費	153,000	92,250	60,750
学生会員入会金	20,000	1,000	19,000
研究会員年会費	240,000	0	240,000
2 . 事業収入	100,000	0	100,000
キャンプ参加料	100,000	0	100,000
自治体協賛金	0	0	0
団体協賛金	0	0	0
3 . 法人税法施行令第5条対象	0	3,150,018	3,150,018
イベント協力料	0	2,099,580	2,099,580
収益事業会計からの繰入金収入	0	1,050,438	1,050,438
4 . 雑収入	0	221,513	221,513
普通預金利息収入	0	433	433
寄付金等	0	90,000	90,000
旅費交通費戻入金収入	0	131,080	131,080
当期収入合計(A)	573,000	3,470,781	2,897,781
前期繰越収支差額	869,708	869,708	0
収入合計(B)	1,442,708	4,340,489	2,897,781

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
・ 支出の部			
1 . 一般会計事業費	642,000	143,236	498,764
学術会議開催事業費	50,000	80,761	30,761
教育セミナー開催事業費	200,000	0	200,000
調査研究事業費	50,000	0	50,000
普及・啓発事業費	342,000	62,475	279,525
2 . 競技会特別会計への繰入金支出	200,000	5,393	194,607
3 . 法人税法施行令第5条対象	0	1,500,000	1,500,000
専門家イベント派遣費	0	1,500,000	1,500,000
4 . 管理費	479,000	281,935	197,065
会 議 費	10,000	0	10,000
通 信 費	40,000	19,217	20,783
会員証発行費	14,000	9,607	4,393
旅 費	50,000	0	50,000
消 耗 品	50,000	8,861	41,139
事務委託費	240,000	240,000	0
事務指導費	60,000	0	60,000
支払手数料	5,000	4,250	750
雑 費	10,000	0	10,000
5 . 公租公課	70,000	500,000	430,000
法人税	0	307,100	307,100
法人都民税 (均等割)	70,000	70,000	0
法人都民税 (法人税割)	0	53,100	53,100
法人事業税	0	69,800	69,800
6 . 予備費	51,708	0	51,708
当 期 支 出 合 計 (C)	1,442,708	2,430,564	987,856
当 期 収 支 差 額 (A) - (C)	869,708	1,040,217	1,909,925
次 期 繰 越 収 支 差 額 (B) - (C)	0	1,909,925	1,909,925

(2) 競技会特別会計

- - 特定非営利活動に係る事業会計のうち - -

(平成13年4月1日から平成14年3月31日まで)

特定非営利活動法人人口ボカップ日本委員会

(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
. 収入の部			
1 . 事業収入	100,000	100,000	0
自治体協賛金	0	0	0
団体協賛金	100,000	100,000	0
2 . 一般会計からの繰入金収入	200,000	5,393	194,607
当期収入合計(A)	300,000	105,393	194,607
前期繰越収支差額	0	0	0
収入合計(B)	300,000	105,393	194,607

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
. 支出の部			
1 . 競技会事業費	300,000	100,000	200,000
表彰経費	100,000	100,000	0
世界大会参加支援費	200,000	0	200,000
2 . 管理費	0	5,393	5,393
通信費	0	2,600	2,600
消耗品費	0	2,373	2,373
支払手数料	0	420	420
当期支出合計(C)	300,000	105,393	194,607
当期収支差額(A) - (C)	0	0	0
次期繰越収支差額 (B) - (C)	0	0	0

2. 収益事業会計

(平成13年4月1日から平成14年3月31日まで)

特定非営利活動法人ロボカップ日本委員会
(単位：円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
. 収入の部			
1. 事業収入	0	1,914,571	1,914,571
ビデオ販売料	0	85,000	85,000
放送権使用料	0	1,740,000	1,740,000
印税	0	89,571	89,571
当期収入合計(A)	0	1,914,571	1,914,571
前期繰越収支差額	0	0	0
収入合計(B)	0	1,914,571	1,914,571

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
. 支出の部			
1. 事業費	0	863,333	863,333
ビデオダビング経費	0	23,333	23,333
放送権仕入費	0	840,000	840,000
2. 管理費	0	800	800
通信費	0	380	380
支払手数料	0	420	420
3. 一般会計への繰入金支出	0	1,050,438	1,050,438
当期支出合計(C)	0	1,914,571	1,914,571
当期収支差額(A) - (C)	0	0	0
次期繰越収支差額 (B) - (C)	0	0	0

3. 特定非営利活動に係る事業会計貸借対照表
(平成14年3月31日現在)

特定非営利活動法人人口ボカップ日本委員会
(単位：円)

科 目	金 額		
. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	44,988		
普通預金	2,688,806		
流動資産合計		2,733,794	
2. 固定資産		0	
資 産 合 計			2,733,794
. 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	0		
前受金(会費)	246,895		
預り金(源泉徴収税)	0		
未払金(法人税等)	576,974		
流動負債合計		823,869	
2. 固定負債		0	
負 債 合 計			823,869
. 正味財産の部			
基本金		869,708	
当期正味財産増加額		1,040,217	
正味財産合計			1,909,925
負債及び正味財産合計			2,733,794

(1) 一般会計貸借対照表
 - - 特定非営利活動に係る事業会計のうち - -
 (平成14年3月31日現在)

特定非営利活動法人人口ボカップ日本委員会
 (単位：円)

科 目	金 額		
. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	44,988		
普通預金	2,688,806		
流動資産合計		2,733,794	
2. 固定資産		0	
資 産 合 計			2,733,794
. 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	0		
前受金(会費)	246,895		
預り金(源泉徴収税)	0		
未払金(法人税等)	576,974		
流動負債合計		823,869	
2. 固定負債		0	
負 債 合 計			823,869
. 正味財産の部			
基本金		869,708	
当期正味財産増加額		1,040,217	
正味財産合計			1,909,925
負債及び正味財産合計			2,733,794

(2) 競技会特別会計貸借対照表

- - 特定非営利活動に係る事業会計のうち - -

(平成14年3月31日現在)

特定非営利活動法人人口ボカップ日本委員会

(単位：円)

科 目	金 額
・資産の部	
1. 流動資産	0
2. 固定資産	0
資 産 合 計	0
・負債の部	
1. 流動負債	0
2. 固定負債	0
負 債 合 計	0
・正味財産の部	
正味財産	0
(うち当期正味財産増加額)	(0)
負債及び正味財産合計	0

4. 収益事業会計貸借対照表
 (平成14年3月31日現在)

特定非営利活動法人人口ボカップ日本委員会
 (単位：円)

科 目	金 額	
. 資産の部		
1. 流動資産	0	
2. 固定資産	0	
資 産 合 計		0
. 負債の部		
1. 流動負債	0	
2. 固定負債	0	
負 債 合 計		0
. 正味財産の部		
正味財産		0
（うち当期正味財産増加額）		(0)
負債及び正味財産合計		0

5. 特定非営利活動に係る事業会計財産目録
 (平成14年3月31日現在)

特定非営利活動法人ロボカップ日本委員会
 (単位: 円)

科 目	金 額		
. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	44,988		
普通預金(東京三菱銀行)	2,688,806		
流動資産合計		2,733,794	
2. 固定資産		0	
資 産 合 計			2,733,794
. 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	0		
前受金(会費)	246,895		
預り金(源泉徴収税)	0		
未払金(法人税等)	576,974		
流動負債合計		823,869	
2. 固定負債		0	
負 債 合 計			823,869
正 味 財 産			1,909,925

(1) 一般会計財産目録

- - 特定非営利活動に係る事業会計のうち - -

(平成14年3月31日現在)

特定非営利活動法人ロボカップ日本委員会

(単位：円)

科 目	金 額		
. 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金			
現金	44,988		
普通預金(東京三菱銀行)	2,688,806		
流動資産合計		2,733,794	
2. 固定資産		0	
資 産 合 計			2,733,794
. 負債の部			
1. 流動負債			
短期借入金	0		
前受金(会費)	246,895		
預り金(源泉徴収税)	0		
未払金(法人税等)	576,974		
流動負債合計		823,869	
2. 固定負債		0	
負 債 合 計			823,869
正 味 財 産			1,909,925

(2) 競技会特別会計財産目録

- - 特定非営利活動に係る事業会計のうち - -

(平成14年3月31日現在)

特定非営利活動法人ロボカップ日本委員会

(単位：円)

科 目	金 額	
・資産の部		
1. 流動資産	0	
2. 固定資産	0	
資 産 合 計		0
・負債の部		
1. 流動負債	0	
2. 固定負債	0	
負 債 合 計		0
正 味 財 産		0

6. 収益事業会計財産目録
 (平成14年3月31日現在)

特定非営利活動法人ロボカップ日本委員会
 (単位: 円)

科 目	金 額	
. 資産の部		
1. 流動資産	0	
2. 固定資産	0	
資 産 合 計		0
. 負債の部		
1. 流動負債	0	
2. 固定負債	0	
負 債 合 計		0
正 味 財 産		0

(計算書類に対する注記)

会費については、未収金の計上を行わない。

特定非営利活動に係る事業であっても、法人税法施行令第 5 条第 1 項に規定される収益事業 (3 3 業種) に当たるものについては、その所得に対する法人税、法人住民税 (法人税割) 及び法人事業税を納税する。

上記の場合、管理費については、特定非営利活動に係る事業の当期収入額に占める課税対象事業の収入額の割合で、課税対象事業の経費に配賦する。

．平成 1 3 年度監査報告書

特定非営利活動法人ロボカップ日本委員会の平成 1 3 年度事業報告書ならびに平成 1 3 年度収支決算書の各項目について監査した結果、いずれも適正かつ正確であることを確認いたしました。

平成 1 4 年 5 月 1 7 日

特定非営利活動法人ロボカップ日本委員会

監 事 佐々木 元 也 ⑩

監 事 矢 澤 洋 一 ⑩